

令和2年度 自己評価・学校評価結果

認定こども園・ふたば幼稚園

I 「保育の計画性」について

自己評価

幼稚園教育要領の理解、園の教育理念、教育方針の理解。特に指導計画・環境の構成および、評価反省を教育の質の向上のために園内研修を充実し、全教員で、幼児の発達の姿をとらえるための話し合いを常に実施するとともに、日々の子どもの姿について話し合う機会を毎日の職員間で持ち、自由に意見交換をし、出来る環境を実践している。

学校評価（ランク A）

A 評価委員

年間を通して、幼児につけるべき力に目標を持って計画に取り組んでいる。特に職員間の話し合いを毎日行っているという点が素晴らしい。共通理解を図りながら、学級差を最小限にすることにより、教諭の自信と個性を生かすことができている。

B 評価委員 A ランク

C 評価委員

今年度は特に、今まで通りの計画からの変更点が多く、思うように計画そのものが進まない大変な1年だったかと思えます。その中でも、職員間のコミュニケーションと協力で子どもたちの大きな成長が見られ、良かったと思います。

D 評価委員

“7つの幼児像”を先生方全員が理解し、保育・指導にいかしていると思います。

E 評価委員

計画を完璧に行うことは難しい。評価と反省を大事にしてください。

F 評価委員

週案、日案等の指導計画、それに基づいた実践、評価・反省、更には全職員での協議を日々行っているとの事、素晴らしいと思います。

II 「保育の在り方、幼児への対応」について

自己評価

健康観察や園内での安全な環境づくりに配慮し、機敏に幼児のみとりと理解を深める指導を徹底して行っている。健康観察では、毎日の視診、体温や手消毒の徹底、クラス内の清掃・換気・室温・採光等の管理などに気を使っている。また、一人ひとりの幼児をよく観察するように心がけ、教職員全員がすべての幼児についてある程度理解しているように、また、指導上配慮を必要とする幼児についても特によく話し合っ共通理解をもって対応するようにしている。

学校評価（ランク A）

A 評価委員

幼児とのふれ合いや幼児同士の関わりが大切なこの時期に援助の工夫をしながら活動されていることに感心している。自己評価点検表の結果も良く、幼児ひとりひとりのよさや個性が生かされている。

B 評価委員 A ランク

C 評価委員

元々、ふたば幼稚園の教職員全員が園内の事をよく把握し、素晴らしい対応を行っていると思います。ポイントは決して高くありませんが、子どもたちにとってとても良い環境だと感じます。

D 評価委員

登園時の検温、手消毒もきちんとされていました。トイレも清潔・換気もしっかりと行われていました。

E 評価委員

全園児に平等に対応することはできない。日替わりメニューで個々に対応してください。

F 評価委員

コロナ禍の中での保育者の在り方、幼児への対応、大変であろうと思います。特に一人ひとりの幼児への対応、全職員共通理解に基づいた対応をされている事、有難い限りです。

III「保育者としての資質や能力・良識・適正」について

自己評価

専門家としての能力の構築への努力に、教諭としての専門知識にの他に、それに関わる技能を身につけようと研鑽している。例えば、保育者としての誇りと自信を持ち備えることだったり、良識、マナーを遵守することなども含む。

学校評価（ランク A）

A 評価委員

園を訪れる毎に、先生方の明るい声や幼児の笑顔が見られ、園として一番大事な要がしっかりと根付いていると思う。園長先生はじめ、職員の方々の共働の力により専門性が実践されている。

B 評価委員 A ランク

C 評価委員

現時点でも、ふたばらしさあふれる教職員方ですが、今後もさらに自己を磨いて行ってほしいです。

D 評価委員

園児ひとりひとりと丁寧に、個性に応じて、しかも、一方的ではなく、指導されていると思います。

E 評価委員

教職員のまとまりと仲の良さは、他と比べてみてもかなり良いと思う。

F 評価委員

保育者としての「やる気・意欲」があれば心配ないと思います。この「やる気・意欲」を長く持続させることが、大変であろうと思いますが。

IV「保護者への対応」について

自己評価

クラスだよりを作成し、子どもの様子や保育のポイント等を発信している。個人面談時やその他の保護者からの要望、意見については、安易な行動は起こさず、園長や主任、学年主任等に相談をしている。また、保護者の要望等を受け止める場合はマナーを守り、そのことの教育的な意義付けをはっきりしてから実行に移すよう理解している。

学校評価（ランク A）

A 評価委員

連絡を密にしていることが対応として適切である。特に各々それぞれの手段を講じているので、理解が深められているのだと思う。保育参観も良好である。また、職員間の理解が図られている点については、保護者も安心して相談できる体制が整えられている。

B 評価委員 A ランク

C 評価委員

近年、保護者の自分本位な意見が多く見られるように感じますが、きちんと対応していると思います。保護者と職員が理解し合えるよう今後も努力してほしいです。

D 評価委員 特になし

E 評価委員

保護者への気配りすぎるほど対応していると思う。

F 評価委員

従来のように、園内での対応が基本。園内対応では難しい問題課題が出た場合は、PTA・理事会・評議員会
更には、地域教育委員会等の応援も必要になるのでは？

V「地域自然や社会との関わり」について

自己評価

地域の人々との交流関係がどうしても園内のみでの行動となってしまうので、地域全般に繋がる行事の見直しをし、特に小学校交流事業、地域開放、子育て支援活動等、地域の真ん中にある幼稚園であるために一步前向きに進む方向に対応しなければならない。

学校評価（ランク B）

A 評価委員

自然の移り変わり、人々との関わりは、園の行事や季節の節目で気付かされることも多い。また、子育て支援や公開事業等に参加することが園に返ってくる場合もあると思う。更に、社会との関わりを大切にしていきたい。

B 評価委員 C ランク

C 評価委員

コロナウィルスの影響で、すぐに交流イベント等計画するのは大変だと思いますが、小学校との連携は必要だと思います。世代交流などいいのではと思います。

D 評価委員

保護者、地域からの意見は可能であれば先生方で共有してもらえればと思います。本年度は交流事業等が中止になったりと大変でしたね。

E 評価委員

カスミに母の日の似顔絵などが時々掲示されているが、あれはなかなか良い。これからも続けてほしい。

F 評価委員

町教育委員会・町内幼保小との連携を視野に入れた見直しも必要では？

VI「研修と研究」について

自己評価

各種研修会への参加や幼稚園内での教師としての専門性に関する研究を行い、それぞれに園を取り巻く環境や子どもを取り巻く様々な状況について、背景・原因・実態について、理解したり、学習したりしている。特に、アレルギー、自立の遅れがある子、加配の必要性のある幼児に対する保育のあり方、預かり保育・子育て支援の考え方、また、チーム保育の意義、危機管理についての現状やあり方についても研修・研究している。

学校評価 (ランク A)

A 評価委員

これからの生活や意識が変化している中で、今年度は特に工夫されてきたことが推測される。研修会の参加で得た情報を全職員が共有し、実態に即した方法で取り組んでいる。

B 評価委員 B ランク

C 評価委員

アレルギーや加配の必要性のある子に対する対応について、給食や保育時を見ていると、よく配慮されていると感じます。難しい課題なので、より高度な知識を身につけていってほしいです。

D 評価委員

園長先生を中心にチーム保育の在り方が、園児の実情に合わせて実践させていると思います。危機管理については、今回のコロナウイルス等、用品の準備・取扱いが出来ている。

E 評価委員

生涯勉強ですね。

F 評価委員

従来の在り方で充分ではと思います。(働き方改革が求められているので大変であろうと思いますが)

総合評価

A 評価委員

今までやってきた行事が今年に変更になり、対応に追われた様子が伺えた。災害時は落ち着いた態度で対応することが一番大切なことであるように、ふたば幼稚園は様々な対応を適切に行っていた。特に手紙やお知らせ等から温かい支援を感じた。園長先生・各職員の方々の情熱と努力の賜物です。

B 評価委員

当園教職員全員の自己評価点検表が揃っていないので、全体的な評価は難しいのですが、去年は新型コロナウイルス感染症による不安と緊張が続く園生活を送っていく日々の中での自己評価ということで、より強い思いがあったのではないかと推察します。新年度もまだまだ厳しい日常が続くと思いますが、体調管理に留意され、ご活躍ください。手書きの「クラスだより」楽しく読ませていただきました。

C 評価委員

コロナウイルスで大変な一年でした。対策をしっかりしつつ、工夫をこらした園行事、とても良かったと思います。これも教職員全員の連携と協力によるものだと思います。今後も子どもたちにとっても職員にとっても、居心地の良い幼稚園であり続けてください。

D 評価委員

本年度は園に行くのが1回しかなく、確認できない項目もあり、申し訳ありません。

園の雰囲気はとても良いです。子どもたちも先生方も笑顔であいさつしてくれます！！

職場の雰囲気も良いのが伺えます。また、今回の資料を見せていただき、自己評価が具体的な数字で分かりやすい。

手書きのクラス日より、とても温かい気持ちになります。ずっと続けてもらえるとありがたいです。

E 評価委員

コロナ禍の中、先生方の仕事が倍増しているかと思います。

無理をせずに、園児たちの教育を続けてください。自己点検の総合では、2.7もあるが、ほとんど3以上である。

3以上なら80点の合格点です。目くばり・気くばり・心くばり、行き届いています。

F 評価委員

自己評価点検表に基づいた自己点検分析表は、大変効果があるものと思います。

※自己点検（教諭のみ）総合分析表

（上記 I～VIまでの項目に対して、自己評価をポイント制（0～4）にした結果をグラフ化し、分析したもの。）